

## 平成25年（2013年）のアトサヌプリの火山活動

札幌管区気象台  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

## ○発表中の火山現象に関する警報等

平成 19 年 12 月 1 日 10 時 20 分

噴火予報（平常）

## ○ 2013年の活動概況

## ・ 噴気などの表面現象の状況（図 1-①②、図 2～8）

F 1 噴気孔群及び F 2 噴気孔群の噴気の高さは火口上概ね 200m 以下で、噴気活動は低調に経過しました。

6 月 13 日に実施した現地調査では、熊落し火口の状況に特段の変化はなく、アトサヌプリ溶岩ドームに点在する複数の噴気孔の噴気温度は約 100～110℃で、これまでの観測結果の変動の範囲内でした。10 月 7 日に実施した上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）でも、溶岩ドームおよびその周辺の地熱域<sup>1)</sup>の状況に特段の変化はありませんでした。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度や温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

## ・ 地震及び微動の発生状況（図 1-③）

火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しました。  
火山性微動は観測されませんでした。

## ・ 地殻変動の状況（図 1-④⑤）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる地殻変動は認められませんでした。

この資料は札幌管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>) や気象庁のホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）また、同院発行の『数値地図 25000（地図画像）』を複製しています（承認番号 平 23 情複、第 492 号）。

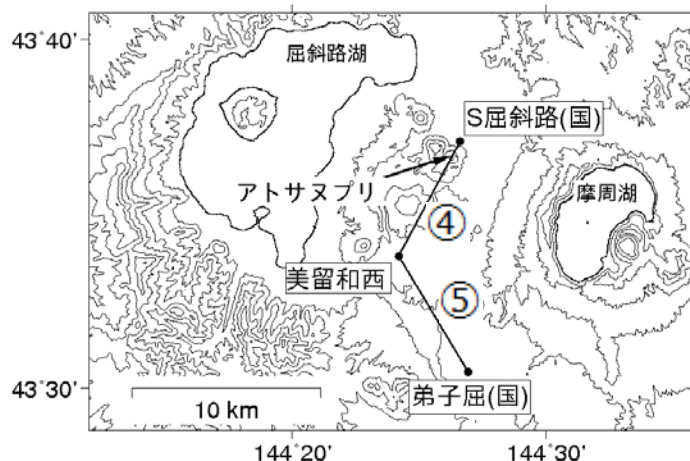
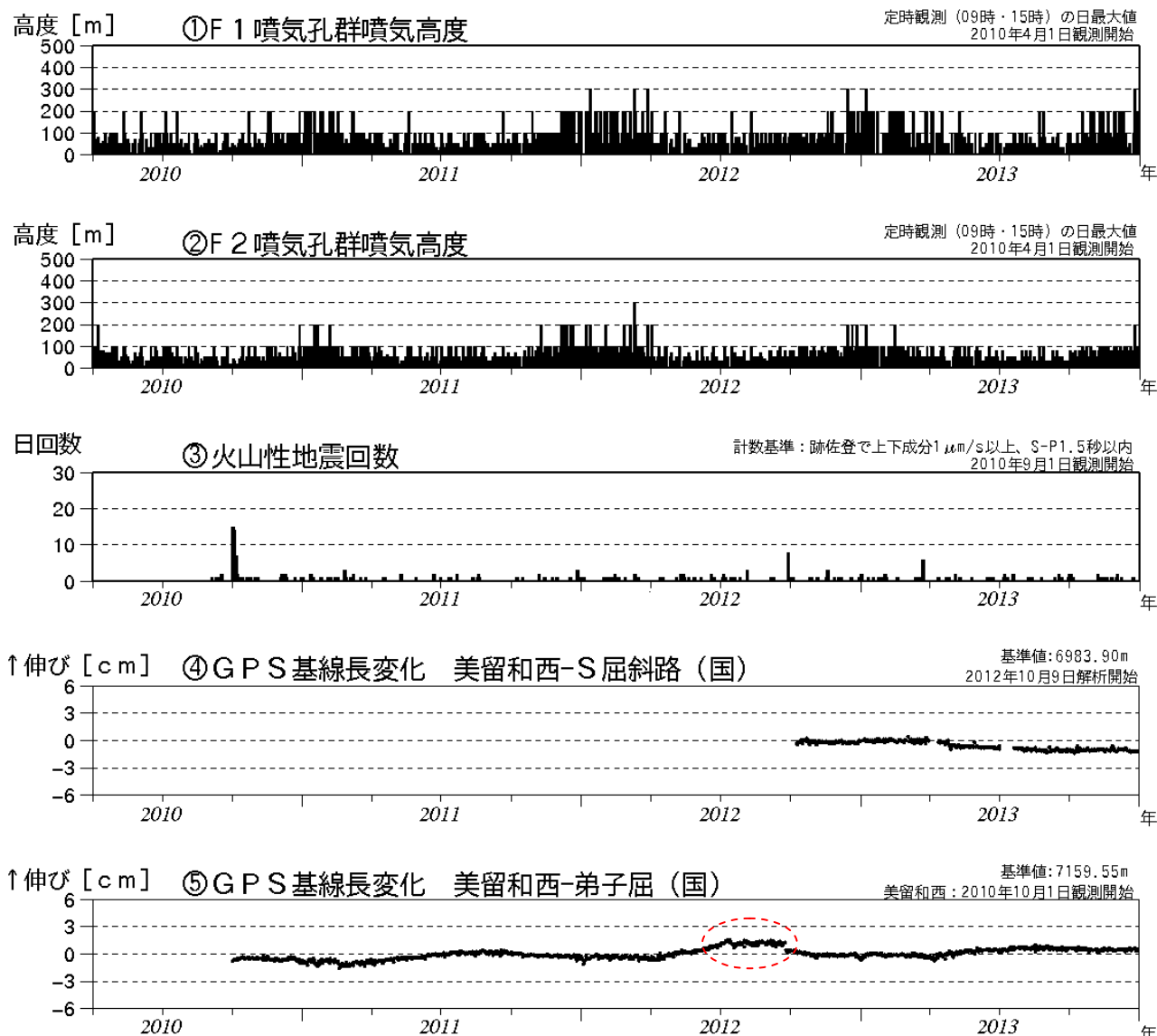


図1 アトサヌプリ 火山活動経過図 (2010年4月～2013年12月) 及びGPS連続観測点配置図

- ・ GPS基線の④⑤は配置図の④⑤に対応しています
- ・ GPS基線の空白部分は欠測を示します
- ・ ⑤の赤破線円内の変化は、弟子屈(国)付近の樹木の影響及び伐採 (2012年9月下旬) によるものです
- ・ (国) : 国土地理院

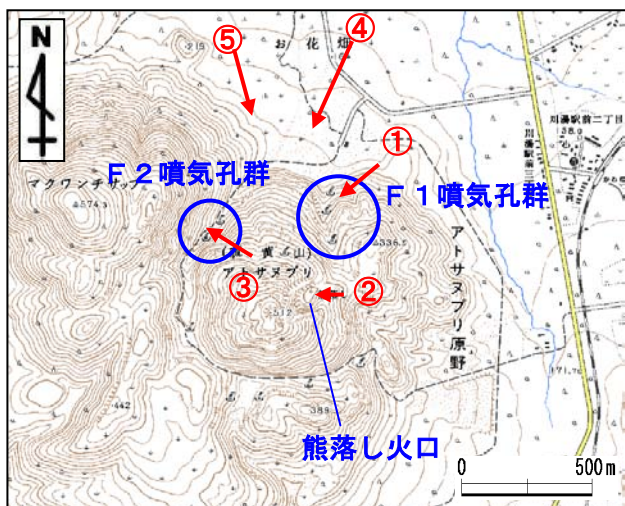


図2 アトサヌプリ 赤外熱映像及び写真の撮影方向（矢印）

図3 アトサヌプリ F 1 噴気孔群の状況（図2-①から撮影）

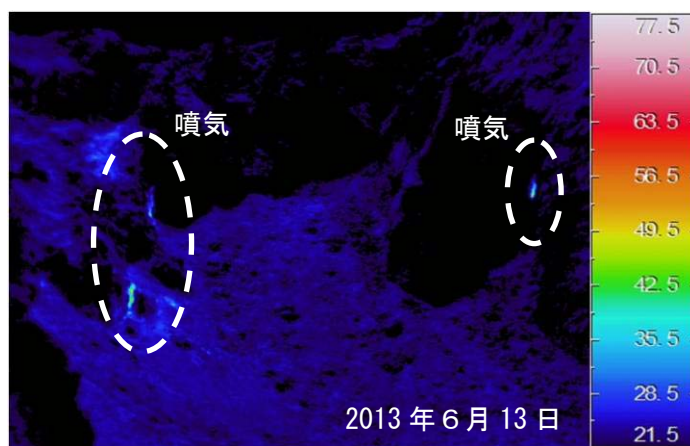
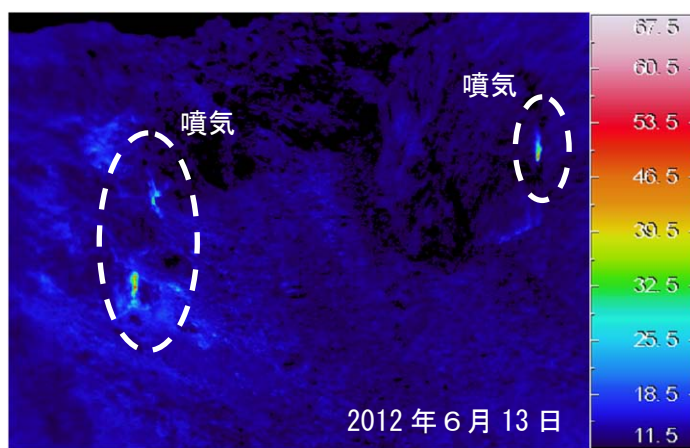


図4 アトサヌプリ 熊落し火口の地表面温度分布<sup>1)</sup>（図2-②から撮影）

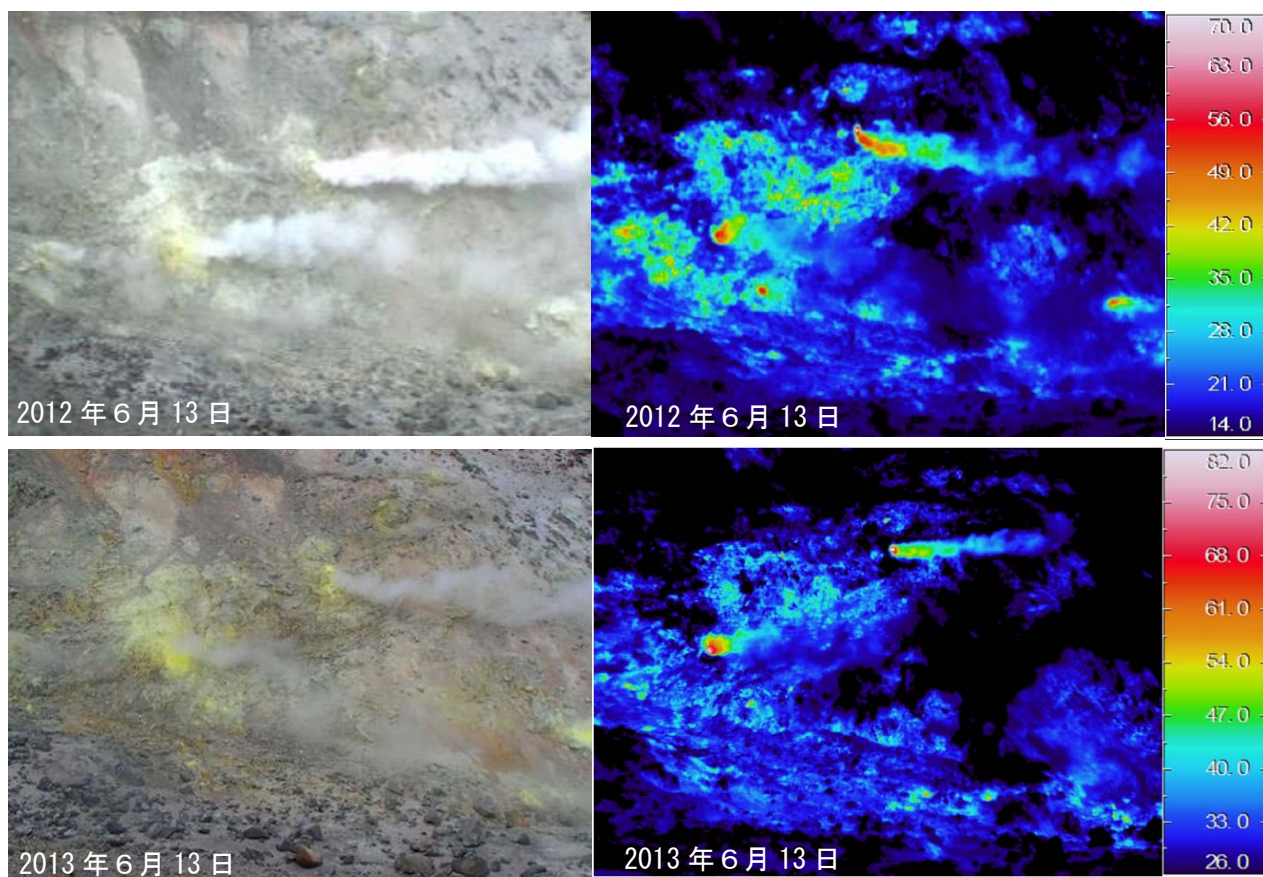


図5 アトサヌプリ F2噴気孔群の地表面温度分布<sup>1)</sup> (図2-③から撮影)

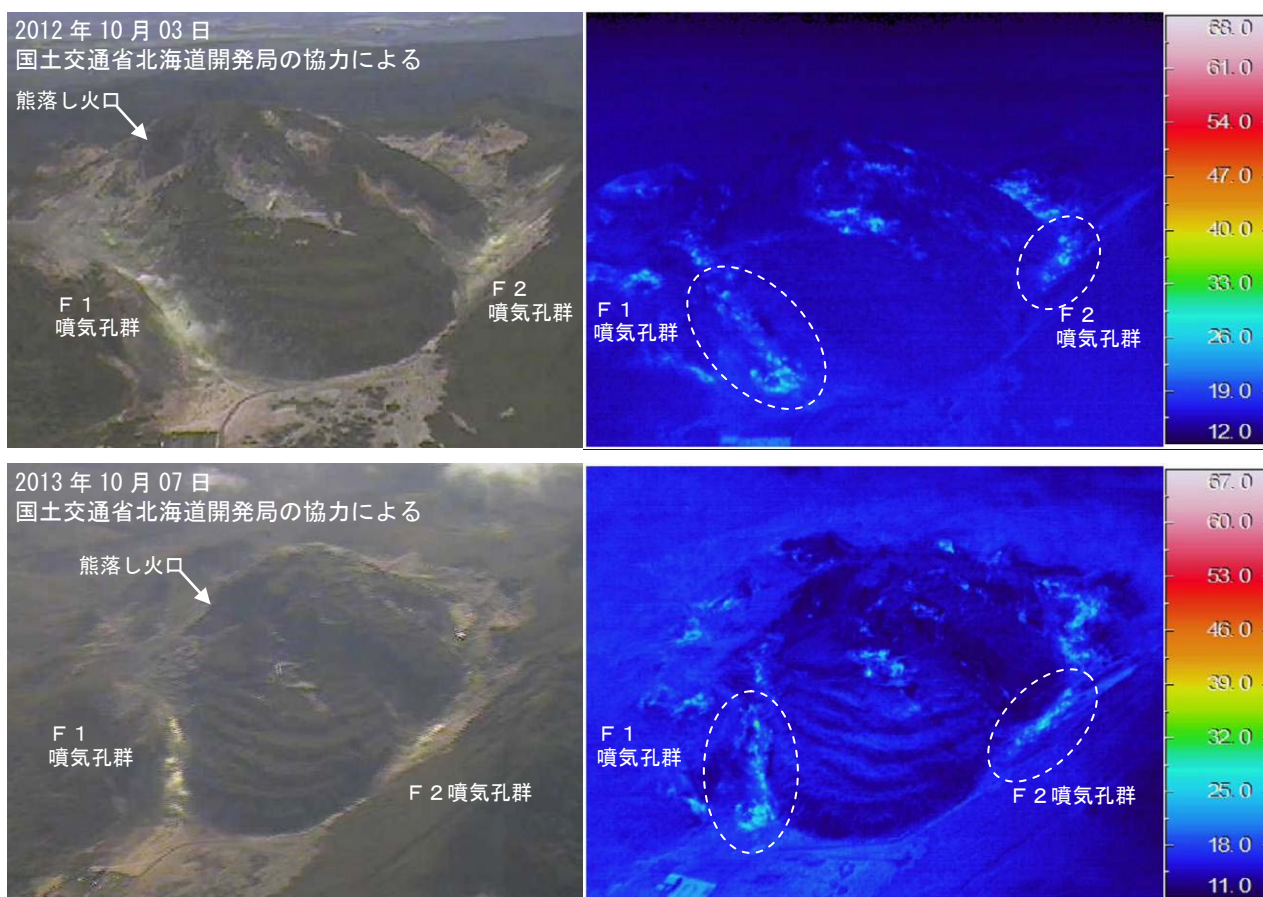


図6 アトサヌプリ 溶岩ドーム周辺の地表面温度分布<sup>1)</sup> (上段:北側上空(図2-④方向)から撮影)  
(下段:北側上空(図2-⑤方向)から撮影)

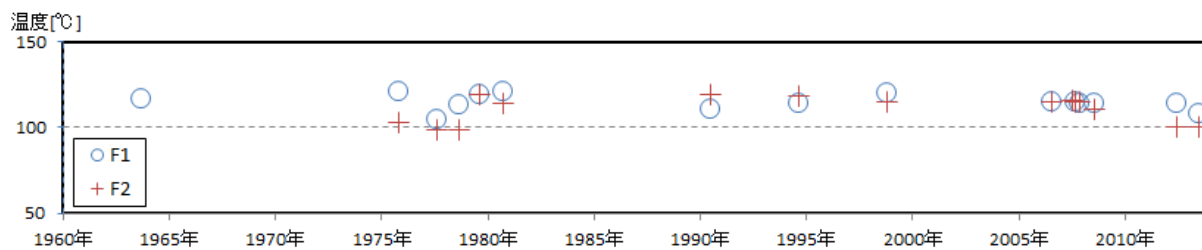


図 7 アトサヌプリ F 1・F 2 噴気孔群の噴気温度の推移（1963 年～2013 年）  
（噴気温度は熱電対温度計による測定）



図 8 アトサヌプリ 北東側から見た山体の状況  
（8月29日、北東山麓遠望カメラによる）

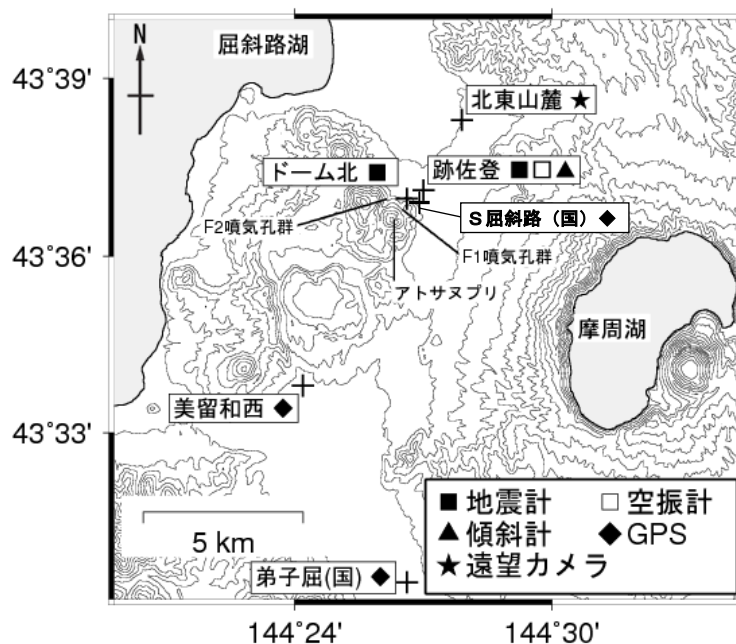


図 9 アトサヌプリ 観測点配置図  
 +印は観測点の位置を示します  
 気象庁以外の機関の観測点には以下の記号を付しています  
 (国)：国土地理院

気象庁観測点一覧表 アトサヌプリ (緯度・経度は世界測地系)  
 記号は図 9 に対応しています。

| 記号 | 観測機器  | 地点名  | 位置       |           |        | 設置高 (m) | 観測開始日            |
|----|-------|------|----------|-----------|--------|---------|------------------|
|    |       |      | 緯度(度分)   | 経度(度分)    | 標高 (m) |         |                  |
| ■  | 地震計   | ドーム北 | 43 36.97 | 144 26.62 | 210    | 0       | 2008 年 11 月 19 日 |
|    |       | 跡佐登  | 43 37.11 | 144 27.01 | 156    | -154    | 2010 年 9 月 1 日   |
| □  | 空振計   | 跡佐登  | 43 37.1  | 144 27.0  | 156    | 2       | 2010 年 9 月 1 日   |
| ★  | 遠望カメラ | 北東山麓 | 43 38.3  | 144 27.9  | 149    | 6       | 2010 年 4 月 1 日   |
| ◆  | GPS   | 美留和西 | 43 33.8  | 144 24.2  | 172    | 4       | 2010 年 10 月 1 日  |
| ▲  | 傾斜計   | 跡佐登  | 43 37.1  | 144 27.0  | 156    | -154    | 2011 年 4 月 1 日   |